

小規模多機能晴風園みどりの郷  
サービス評価  
【平成29年度】

◆自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・・・(事-①~⑨)

◆外部評価

外部評価（地域かかわりシート②）・・・・(地②-1~6)

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30年 1月 10日( 13:00 ~14:00 )
1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	杉原、万谷、矢板、井口、鈴木、澤畠、森、平井、福嶋、山口、吉祥

## ◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2	9	0	0	11

## 前回の改善計画

- ・家族とのコミュニケーション、情報の共有が出来るよう、送迎時や送迎に行かない職員もいるので、電話連絡などをまとめに使う。家族へ利用満足度のアンケートなども行う。

## 前回の改善計画に対する取組み結果

- ・利用者、家族とのコミュニケーションは必須であり、家族不在のお宅もあるので、常に信頼関係を大切にしている。

## ◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4	5	2	0	11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まづ必要としている支援ができますか?	3	8	0	0	11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができますか?	3	7	1	0	11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4	7	0	0	11

## できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用開始前にアセスメントにて情報を閲覧し情報共有可。その内容についての詳細な情報は個々にケアマネに質問し理解を深めている。・家族や本人の希望に沿った支援を出来る限り行っている。
- ・慣れない新規の方にはなるべく声掛けし不安にならないよう配慮している。
- ・送迎時に出来るだけ家族とコミュニケーションを取り不安や悩みを聞いている。
- ・ 時、1対1の場になることが多いので気軽になんでも話ができるように声掛けに努めている。
- ・医療依存度が高く退院となった方の受け入れ時もマニュアルを作り実技演習も行った。

## できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・アセスメントシートのみの情報であり、職員全員が同じレベルで情報共有が出来ていない場合がある。
- ・急な受け入れ時には情報把握が難しい場合がある。・入退院後の様子が分からぬことがある。

## 次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・アセスメント表を詳細に読み、職員間でも情報交換して、誰もが同じように対応出来るようにしていく。
- ・利用開始から安定した利用になるまで、全ての職員が密に関われるよう配慮する。
- ・急な依頼にも柔軟に対応出来るよう、情報収集力を身に付けていく。

事業所自己評価・ミーティング様式
------------------

実施日	平成 30年 1月 10日( 13:00 ~14:00 )
-----	-------------------------------

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)
-----------------------

メンバー	杉原、万谷、矢板、井口、鈴木、澤畠、森、平井、福嶋、山口、吉祥
------	---------------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4	5	2	0	11

前回の改善計画

- ・自宅で最期を迎えるよう、時期が来たら、家族、主治医、医療機関との連携が取れるよう努める。
- ・その都度関係者とカンファレンスを行っていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ターミナル期の方と関わる機会があり、本人、家族の希望に沿った最後に関わることが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	1	6	4	0	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	8	2	0	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができますか?	1	8	2	0	11
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか?	1	6	4	0	11

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・終末期の方の受け入れを積極的に行っている。本人、家族、主治医、訪問看護師との連携を密に行ってきました。それぞれのケースで望まれる終末に向けて常に考えながらその状態を支援することが出来た。
- ・施設全体で終末期についての研修会が行われており参加できているので実際の受け入れで参考になった。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・本人の目標(ゴール)はあまり聞く機会がないのでよく分からない。
- ・終末期医療についての研修会が定期的に行われているが、勤務の関係上受講できていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・本人の実現したい目標を把握・設定して、予防・向上の意欲につなげていく。
- ・医療連携についての研修会に参加し、出来る限り本人が望む在宅での終末を実現していく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30年 1月 10日( 13:00 ~14:00 )
3. 日常生活の支援	メンバー	杉原、万谷、矢板、井口、鈴木、澤島、森、平井、福嶋、山口、吉祥

## ◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか？	2	8	1	0	11

## 前回の改善計画

- ・利用者の生活環境を知るには、家族の生活環境も同時に知ることになるので、家族とのコミュニケーションをとりつつなるべく多くの情報を得る。アセスメントシートを元に24時間シートの作成継続。

## 前回の改善計画に対する取組み結果

- ・送迎時に利用者を含め、家族とのかかわりを大切にし情報把握に努めている。  
また、介護者の心的ケアも大切にし、別に聞き取りなどを行っている。

## ◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	1	2	8	0	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	2	9	0	0	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	2	5	4	0	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気付いたとき、その都度共有していますか？	3	7	1	0	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援ができますか？	3	5	3	0	11

## できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・その時々の身体レベルの低下によって24時間シートも見直している。情報もその都度共有している。
- ・体調の変化に合わせた食事、入浴、排泄介助を心掛け、皆と共有している。
- ・○、一人の利用者に気持ち良く利用してもらいたいので、少しの変化でも皆と情報を共有し話し合いをしている。
- ・送迎時などに家族に昔好きだったことなど聞くようにしている。

## できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・利用者によるが、家族間の内情もありあまり知られたくない家もあり情報が得にくい。  
以前の暮らし、10個以上把握できていない。把握しようとしていなかった。

## 次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・本人とのコミュニケーションや、送迎、面会時などに家族から本人の現在の生活の様子や以前の暮らしなどを聞き取れるように努める。

事業所自己評価・ミーティング様式
------------------

実施日	平成 30年 1月 10日( 13:00 ~14 :00 )
-----	--------------------------------

4. 地域での暮らしの支援
---------------

メンバー	杉原、万谷、矢板、井口、鈴木、澤畠、森、平井、福嶋、山口、吉祥
------	---------------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか？	3	7	1	0	11

前回の改善計画

- ・連絡先の入った広報誌配布継続。配布先の拡大。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・お祭りポスター等は近隣コンビニやガソリンスタンドなどにも協力していただいた。広報誌も依頼予定である。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	3	7	1	0	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	3	7	1	0	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	3	7	1	0	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	3	3	5	0	11

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・広報誌を定期的に配布している。配布域を拡大した。
- ・毎月、持ち帰りカレンダーを作り、利用日、休みの日が分かるようにしている。その様子を毎月の広報誌に乗せている。
- ・地区文化祭の作品作りに努めている。
- ・出来るだけコミュニケーションの中で聴き出している。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・カレンダーの準備を早めに行いたいが間に合わない時がある。
- ・地域とのかかわりについて勉強不足。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・利用者の安否確認の電話が、ご近所から入るので、引き続き間口を広げて、地域との関係性を充実させる。
- ・連絡先の入った広報誌の配布継続

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30年 1月 10日( 13:00 ~14:00 )
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	杉原、万谷、矢板、井口、鈴木、澤畠、森、平井、福嶋、山口、吉祥

## ◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	8	3	0	0	11

## 前回の改善計画

- ・必要な時に利用が出来るよう引き続き最大限の努力をする。



## ◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	自分たちの事業所だけで考えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	6	3	0	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	5	0	0	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	4	7	0	0	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせ柔軟な支援ができますか?	4	7	0	0	11

## できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・緊急時の泊まりや訪問等、ニーズに合った支援を提供できている。
- ・急な利用依頼もできる限り支援している。
- ・認知症の進行に合わせて通い時間の延長や短縮など柔軟に対応できている。



## できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・本人は利用回数増を希望しているが、必要性を重視すると利用回数は希望通りにはいかない現状。

## 次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・出来る限り、本人・家族のニーズに沿った支援・利用方法を検討するが、見守り強化の利用者が重なった場合は、利用者・家族間で譲り合って利用できるよう相談する。

事業所自己評価・ミーティング様式
------------------

実施日	平成 30年 1月 10日( 13:00 ~14:00 )
-----	-------------------------------

6. 連携・協働
----------

メンバー	杉原、万谷、矢板、井口、鈴木、澤畠、森、平井、福嶋、山口、吉祥
------	---------------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1	9	1	0	11

前回の改善計画

- ・地域行事への参加は職員を輪番に配置し、皆が窓口となれるようにしている。受信したものが、責任者に必ず伝え報連相を徹底する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・お祭りや敬老会などは唯一、すべての職員が地域とのかかわりを見てる機会であり、積極的に地域との交流を行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	2	5	4	0	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	3	5	2	11
③	地域の各機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	1	6	3	1	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	3	4	4	0	11

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・他のサービス機関とのカンファレンスも随時行っている。
- ・折り紙、絵手紙、体操、民話ボランティアの方々の定期的な慰問がある。
- ・夏祭りなど小中学生にポスターの手伝いをお願いしている。
- ・地域住民の夏祭り参加率が高くなっている。地域行事として心待ちにしてくれている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・以前は地域のどんど焼きや文化祭に参加していたが、現在は地元の利用者が高齢になったり、身体レベル低下したため、興味を持って参加出来る利用者がいなくなってしまった。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・地域の行事には体力的にもなかなか参加出来なくなっているので、施設の夏祭りに参加していただく。
- ・施設の夏祭りに地域の方にも協力をいただき、交流を図っていく。

事業所自己評価・ミーティング様式
------------------

実施日	平成 30年 1月 10日( 13:00 ~14 :00 )
-----	--------------------------------

7. 運営
-------

メンバー	杉原、万谷、矢板、井口、鈴木、澤畠、森、平井、福嶋、山口、吉祥
------	---------------------------------

## ◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか？	4	6	1	0	11

## 前回の改善計画

- ・現場スタッフが運営参加できるように運営推進会議へ出席の機会を設ける努力はしているが、業務優先になる為、まだ数名の職員しか参加できていないため、今年度も引き続き機会を設ける。

## 前回の改善計画に対する取組み結果

- ・ほぼすべての職員が輪番で運営推進会議に出席することが出来た。しかし、意見を出すまでには至っていない。

## ◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	1	6	3	1	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2	9	0	0	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2	5	4	0	11
④	地域に必要とされる視点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	1	6	4	0	11

## できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用者、家族の要望、意見、苦情などの対応が出来ていると思う。
- ・現場職員も輪番で運営推進会議に参加できている。
- ・意見や苦情があった場合、迅速な対応を心掛けている。
- ・運営推進会議に出たことで地域の方の意見を聞くことが出来た。

## できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・職員として意見を言うことが出来ていない。まだ勉強不足な面があり意見を言う自信がない。
- ・運営推進会議に職員は参加しているが、雑談的に意見を言うに留まっている。

## 次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・運営推進会議への参加により、地域の意見を身近に感じる努力をする。
- ・職員間でのコミュニケーションを図り、より良い職場環境と質の向上につなげていく。

事業所自己評価・ミーティング様式
------------------

実施日	平成 30年 1月 10日( 13:00 ~14:00 )
-----	-------------------------------

8. 質を向上するための取組み
-----------------

メンバー	杉原、万谷、矢板、井口、鈴木、澤畠、森、平井、福嶋、山口、吉祥
------	---------------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか？	5	6	0	0	11

前回の改善計画

- ・ヒヤリハットの検証を何度も繰り返す。介護技術の勉強会。
- ・内出血がしやすい方については、最善の注意を払って行っているが、それでもできてしまう場合には、主治医や訪問看護との連携により、皮膚状況についてきちんと説明してもらう機会を設ける。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・ヒヤリハットの提出により「気づきを大切に」し大事故に発展しないよう何度も検証を行っている。
- ・身体的に症状の出やすい方などは、医師や訪問看護との連携により、家族に分かりやすいように説明の機会を設けることが出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか？	5	3	3	0	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できますか？	2	5	4	0	11
③	地域連絡会に参加していますか？	2	0	8	1	11
④	リスクマネジメントに取組んでいますか？	2	6	3	0	11

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ヒヤリハットは積極的に提出し、昼休みなどを利用し検証も行っている。
- ・研修会は積極的に参加している。
- ・施設内外研修は毎月実施されている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・家庭の都合によりスキルアップ研修に参加できていない。次回より努力していく。
- ・スキルアップの機会があるが、挑戦していない。
- ・変則勤務である為参加できない場合がある。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・個人の目標を設定して、研修会参加やスキルアップに努める。

事業所自己評価・ミーティング様式
------------------

実施日	平成 30年 1月 10日( 13:00 ~14 :00 )
-----	--------------------------------

9. 人権・プライバシー
--------------

メンバー	杉原、万谷、矢板、井口、鈴木、澤畠、森、平井、福嶋、山口、吉祥
------	---------------------------------

## ◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか？	2	8	1	0	11

## 前回の改善計画

- ・身体拘束はゼロであるが、認知症の進行により集団での生活が困難な利用者が増えてきてしまうと我を忘れてしまいそうになることがある。自分たちの介護を振り返るため、接遇の仕方や、関わり方について話し合う機会を設ける。

## 前回の改善計画に対する取組み結果

- ・施設独自で接遇についての研修会を実施した。自分、他のスタッフの良い点、悪い点をお互いに確認しあうことが出来た。

## ◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	9	2	0	0	11
②	虐待は行われていない	10	1	0	0	11
③	プライバシーが守られている	5	6	0	0	11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	9	2	0	0	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	5	1	0	11

## できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・私生活、個人情報の管理は徹底されている。
- ・身体拘束、虐待、成年後見制度、プライバシー、個人情報の管理はすべてできている。
- ・利用者の抵抗により職員が怪我をすることもあるが、利用者には怪我をさせないように努めている。

## できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・確認ミスがあり、荷物、書類の間違いがあり、ヒヤリハットを提出した。

## 次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・身体拘束ゼロの継続。
- ・個人情報の管理を徹底する。

## 外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ）

### A 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤スタッフ全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	6		
2	事業所は自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されて実施していることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2／3以上の参加が望ましい。	6		
3	前回の改善計画に対して、具体的な取組みが行われていましたか？ <b>【前回の改善計画】</b> ★インターネットや広報誌、イベント等で利用中の様子や空き情報などを地域に発信する。 ★全職員の事業所自己評価に対する自己意識を高める。	6		
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていましたか？	5		1

※ここから下の欄にご記入ください。

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過や姿勢に対する意見

よく取組んでいる（8） ある程度取組んでいる（0） 取組めていない（0）

《ご意見欄》

忙しい業務の中、よく取り組んでいると思う。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

よく取組んでいる（8） ある程度取組んでいる（0） □取組めていない（0）

《ご意見欄》

広報誌等は大変良くできていると思う。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

改善可能である（8） □改善が難しい（0） □改善不可能である（0）

《ご意見欄》

③日常生活支援として介護者の心的ケア、聞き取りについて大変良いと思う。

仲間関係を良くし、働きやすい職場であってほしい。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

限られた人員ですべて行うのは大変だと思う。

定期的にカンファレンスを開きスタッフ全員で情報を共有し、関わった内容を振り返ったり次の対応に生かせるような内容で向上してほしい。

【改善計画】

- ・利用者はもちろん、介護者の精神的負担をくみ取り自宅介護を継続しやすい環境や利用方法についての推進をしていく。      ・ネットや広報誌で施設PRを継続していく。
- ・スタッフ間も自己意識を向上しながらお互いに人間味があり働きやすい職場を作っていく。

## B 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか?  【前回の改善計画】 ★広報誌などで介護保険について掲載しているが、地域参加型の勉強会などを検討していく。	4		2
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	5		1
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	6		
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	6		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていませんか？	6		

※ここから下の欄にご記入ください。

【上記5つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過や姿勢に対する意見

よく取組んでいる（8）  ある程度取組んでいる（0）  取組めていない（0）

《ご意見欄》

地域参加型の勉強会についてどのように取り組んだのか？

【前回の改善計画】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

よく取組んでいる（8）  ある程度取組んでいる（0）  取組めていない（0）

《ご意見欄》

【「事業所のしつらえ・環境をテーマにした自由意見】

施設利用者の居心地の良い環境つくりに努めてほしい。

地域参加型の勉強会を検討し、地域交流の機会を持ってほしい。

すぐ横をライスラインが通り車の通行量が多いとは思うが、四方の山々が良く見え  
とても環境が良い所だと思う。

【今回の改善計画】

- ・地域へ出向いた定期的な施設アピールや勉強会について、テーマを新たにして検討していく。
- ・環境のよい立地を活かし、施設内外を清潔にし、暮らしやすい環境を維持する。

## C 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか? <b>【前回の改善計画】</b> ★地域と交流できる機会や来園者を増やしていく。	6		
1	職員は、あいさつができますか？	6		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	6		
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	6		
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	5		1

※ここから下の欄にご記入ください。

【上記5つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過や姿勢に対する意見

よく取組んでいる（7）  ある程度取組んでいる（1）  取組めていない（0）

《ご意見欄》

【前回の改善計画】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

よく取組んでいる（8）  ある程度取組んでいる（0）  取組めていない（0）

《ご意見欄》

地域交流（みどりの郷夏祭りや保育園チャイルド交流など）よく取り組んでいると思う

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

※ご意見をご記入ください。

お祭りや敬老会、地区文化祭への参加等、地域との関わり、交流を持つのは良いことなので継続して欲しい。

運営推進会議により地域との連携が図れ、地域に開かれた事業所になることを期待したい。

【改善計画】

- ・引き続き地域行事の参加継続と、ボランティアをはじめ、地域の方が来園しやすい機会、環境を作る。
- ・訪問サービスの際、ご近所の独居高齢者情報について聞き取りをしていく。

#### D 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか? <b>【前回の改善計画】</b> ★地域ケア会議への積極的な参加や、緊急困難ケースの受け入れ態勢を作つておく。 ★広報誌へ施設見学や介護相談窓口の随時対応を掲載。	6		
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	5	1	
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	5		1
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	6		
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	2		4

※ここから下の欄にご記入ください。

【上記5つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過や姿勢に対する意見

よく取組んでいる（6）  ある程度取組んでいる（2）  取組めていない（0）

《ご意見欄》

推進会議があり地域の区長、思いやり隊の方々から少しではあるが情報交換されていると思う。

【前回の改善計画】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

よく取組んでいる（7）  ある程度取組んでいる（1）  取組めていない（0）

《ご意見欄》

登録人数が決まっているので大変だと思う。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

地域ケア会議の参加や地域の資源をどのように活用できるか把握することを検討してほしい。

1の質問は答えが曖昧に受け取れるので答えにくい。

【改善計画】

- ・運営推進会議で運営状況、利用状況を発信し、地域の方が、行政からばかりでなく、直接相談しやすい環境を整えていく。

## E 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか?  【前回の改善計画】 ★運営推進会議にて実績実態報告の継続。 ★議題に合った有識者の招待	6		
1	運営推進会議では、事業所の取組みが分かりやすく説明されていますか？	6		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	4	1	1
3	運営推進会議では、地域での取組みと一緒に取組もうとしていますか？	5		
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	6		

※ここから下の欄にご記入ください。

【上記5つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過や姿勢に対する意見

よく取組んでいる（7）  ある程度取組んでいる（0）  取組めていない（0） 未回答（1）

《ご意見欄》

【前回の改善計画】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

よく取組んでいる（7）  ある程度取組んでいる（0）  取組めていない（0） 未回答（1）

《ご意見欄》

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

運営推進会議により地域との連携が図れ、地域に開かれた事業所となることを望む

運営推進会議を活かして、その問題解決に向けて話し合う。

事業所の運営実態の様子が分かりやすい説明なので運営推進会議は大切だと思う。

【改善計画】

- ・運営推進会議が活発に行われるよう、地域における介護に関する課題を話し合い、情報の共有に努める。

## F 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか?  【前回の改善計画】 ★地域住民参加型避難訓練の実施継続と、運営推進委員への訓練参加依頼継続。 ★運営推進会議で訓練報告を行う。 ★訓練内容を広報誌に掲載。	6		
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	3	1	2
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	6		
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	2	4	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	6		

※ここから下の欄にご記入ください。

【上記5つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過や姿勢に対する意見

よく取組んでいる（7）ある程度取組んでいる（0） □取組めていない（0）未回答（1）

《ご意見欄》

【前回の改善計画】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

よく取組んでいる（7）ある程度取組んでいる（0） □取組めていない（0）未回答（1）

《ご意見欄》

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした事由意見】

地域と連携できる取り組みに力を入れることが必要だと感じた。

1の質問は答えが曖昧に受け取れるので答えにくい。

【改善計画】

・平成29年度より、消防署直通通報装置設置となったため、火災避難誘導訓練において、地域住民、消防団との連携をより深めていく。

## 平成29年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

平成29年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表									
法人名	社会福祉法人 至誠会	代表者	根本 修	法人・事業所の特徴	小規模多機能型居宅介護のみどりの郷	知見を有する者	地域住民 地域団体	利用者	利用者家族
事業所名	出席者	市町村職員	0	3	2	2	1	1	1
A.事業所自己評価の確認	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画					
B.事業所のしつらえ・環境	・ネットや広報誌、イベント等で、利用中の様子や空き情報などを地域に発信していく。 ・全職員の事業所自己評価に対する自己意識を高めていく。	・ホームページを開設し、定期的に更新していく。 ・定期的なカンファレンスによりスタッフ全員で情報共有、振り返りににより向上してほしい。 ・働きやすい職場にしてほしい。 ・日常生活支援として介護家族の心的ケアや聞き取りは大変良いと思う。 ・訪人目標に沿つて開拓をしていく。 ・広報誌などで、介護保険について掲載しているが、地域参加型の勉強会なども検討していく。	・限られた人員ですべて行うのは大変だと思う。 ・定期的なカンファレンスによりスタッフ全員で情報共有、振り返りににより向上してほしい。 ・働きやすい職場にしてほしい。 ・スタッフ間も自己意識を向上しながらお互いに人間味があり働きやすい職場を作っていく。 ・地域へ出した定期的な施設アピールや勉強会について、テーマを新たにして検討していく。	・利用者は勿論ではあるが、介護しているご家族の精神的な介護負担をくみ取り自宅介護を継続しやすい環境や、利用方法で施設PRを継続していく。 ・ネットや広報誌で施設PRを継続していく。					
C.事業所と地域のかかわり	・地域に交流できる機会や来園者を増やしていく。	・定期行事、定例カードランティア受け入れ継続に努めている。 ・みどりの郷全体行事として、喫茶店を開店しがらンティアを招待した。	・立地としては四方の山々が良く見えてとても環境が良いと思う。 ・夏祭り、敬老会、地区文化祭、保健園との交流等、よく取り組んでいると思う。 ・運営推進会議により地域との連携が図られ、地域に開かれた事業所になることを期待したい。	・引き続き地域行事への参加継続と、ボランティアをはじめ地域の方が来園しやすい機会、環境を作る。 ・訪問サービスの際、ご近所の独居高齢者の情報について聞き取りをしていく。					
D.地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	・地域ケア会議への積極的な参加や、緊急困難ケースの受け入れ態勢を立てておく。 ・広報誌へ施設見学や、介護相談窓口の随時対応を掲載。	・市や西部地域包栝支援センターからの依頼により積極的に困難ケースを受け入れている。 ・広報誌の継続、施設見学相談などは随時受け入れている。	・運営推進会議がより地区区長や思いやり隊との情報交換がある。 ・登録人数が決まっているので大変だと思う。 ・地域ケア会議の参加や地域資源をどのように活用できるか把握することを検討してほしい。	・運営推進会議で運営状況、利用状況を発信し、地域の方が行政ばかりでなく直接相談しやすい環境を整えていく。					
E.運営推進会議を行った取組み活動かした取り組み	・運営推進会議にて実績、実態報告を行う。 ・議題に合った有識者の招待。	・訪問サービスの際に、ご近所の独居高齢者の情報について聞き取りをしている。 ・定期会議で実績、実態報告や、関わる方などを報告している。 ・各関係機関からそぞの都度、助言、要望、感想などをいただき、その都度改善している。	・各期開催からそぞの都度、助言、要望、感想などを希望する。 ・事業所の運営実態などが分かりやすいので運営推進会議は必要だとと思う。	・運営推進会議で運営状況、利用状況を発信し、地域の方が行政ばかりでなく直接相談しやすい環境を整えていく。					
F.事業所の防災・災害対策	・地域参加型避難訓練の実施継続と、運営推進委員への訓練参加依頼継続。 ・運営推進会議で訓練報告を行う。 ・訓練内容を広報誌に掲載。	・H29年度より消防署直通通報装置設置している。 ・今年度も、地域参加型避難訓練を行い、運営推進委員や、地域住民、消防署、消防団の協力を得ることが出来た。また、貴重な意見をいたくこどもできた。	・防災対策は出来ていると思う。 ・地域と連携できる取り組みに力を入れること必要だと感じた。 ・事業所の防災計画についての質問は疊みに受け取れるので答えるといい。	・平成29年度より、消防署直通通報装置設置となつてなつたため、火災避難説明訓練[において、地域住民、消防団との連携をより深めていく。					